

# カメラ ま ち の 出 来 事 あらかると

広報たかはし

広報たかはし

## 各地域で秋のイベント開催

地域でふるさと祭りなどが開かれ、特設テントでは地元特産品の販売、ステージではさまざまなイベントが行われ、秋空のもと大勢の人出でにぎわいました。



### 愛らぶ高粱ふれあい広場

(10月22日 紺屋川美観地区一帯)

特設ステージで行われた人気アトラクション「ピッチュマンショー」では、子どもたちが目の前で悪役と戦うヒーローに大きな声援を送っていました。また、ガールスカウトによるダンス、自転車やおもちゃなどの景品が当たるビンゴ大会、また輪投げなどが人気を集めていました。

### 備中ふるさとまつり

(10月15日 備中やすらぎの里)

地元企業によるチャリティーオークションが行われ、電器製品やおもちゃなどが格安で落札されました。この収益金は交通遺児や子育て支援・障害者福祉などに役立てると、関係機関に寄付されました。また、星きよし（氷川きよしのものまね）ショーや備中太鼓の演奏なども行われました。



### かわかみふるさと物産まつり

(10月15日 マンガ絵ふた公園およびその周辺)

エンジェルひばり（美空ひばりさんのものまね）歌謡ショーや子どもたちによる「リズム体操」、地元団体による傘踊り、子ども神楽などが行われました。

また、マグロの解体やちんどん屋のユニークなパフォーマンスなども人気を集めていました。

### なりわ祭り

(10月29日 成羽総合福祉センター周辺)

今年は、「お米」をテーマにしたイベントが行われ、お米の食べくらべや「おかやま米大使」の来場がありました。

また、落語家・桂小枝さんによるお笑いトークショーや、地元グループによる備中神楽や大正琴、民謡などの披露もあり、多くの来場者でにぎわいました。



### 100歳おめでとうございます

(10月25日 自宅<備中町東油野>)

田村フシ子さんが25日に100歳の誕生日を迎えられ、市長らが訪問して記念品や花束を贈り長寿を祝いました。長寿の秘訣は「甘いお菓子や肉類が好物で、胃が丈夫だったこと」だそうです。

市内で100歳以上の人は、10月25日現在で22人（男性5人、女性17人）



## 伝統の舞 華やかに奉納

(11月3日 備中町平川地内)

<sup>すきさき</sup> 鋤崎八幡神社の秋の大祭があり、伝統の渡り拍子（市重要無形民族文化財）が行われ、<sup>かた</sup> 鉦や太鼓の音に合わせて華やかな舞が奉納されました。午前中はそれぞれの地区に分かれて家々を巡り、正午すぎに境内に集合。法被姿に花がさをかぶり、和紙で飾りをつけたバチで太鼓を打ち鳴らし、華麗に飛び跳ねながら舞う姿に、訪れた観客が見入っていました。

## 幻想的な空間でオペラ

(10月22日 頼久寺庭園)

江戸初期の備中国奉行小堀遠州を顕彰する「小堀遠州の世界2006 ロータリーガーデンコンサート」（高梁商工会議所・高梁ロータリークラブ主催）が行われました。訪れた聴衆は、幻想的にライトアップされた庭園に響く「倉敷シティオペラ」の歌声に酔いしれていました。



## 子どもたちは地域の宝

(10月28日 総合文化会館)

子育て支援や子どもを取り巻く問題について考える「子育てふれあいフェスティバル2006」が開かれました。

日本ラグビーフットボール協会の普及育成委員・大八木淳史さんによる「魂にメッセージ 出逢いに感謝」と題した講演会や、3会場に分かれての分科会がありました。また、出前保育サロンや陶芸、竹細工などの体験活動コーナーでは、親子連れらの笑顔があふれていました。

## みんなで火の用心 (11月9日 市内大型店)

秋の全国火災予防運動(11月9日～15日)にあわせ、啓発行事が行われました。

一日消防署長となった県婦人防火クラブ連絡協議会長・吉岡伸子さんが住宅火災を防ぐための注意事項を呼びかけ、落合保育園幼年消防クラブの鼓隊演奏が披露されました。園児らは、元気いっぱいに“防火のちかい”を発表。その後、高梁南婦人防火クラブ員が買い物客らに啓発チラシを配布し、防火を呼びかけました。

会場には消防写生大会の入賞作品も展示され、多くの人が作品に見入っていました。



## 今月の 表紙

### ベンガラ<sup>あかり</sup>の里に灯がともる

吹屋ふるさと村(成羽町吹屋)が、“ベンガラあかり”で幻想的な雰囲気に包まれています。このほど、「旧片山家住宅」が「旧野崎家住宅」(倉敷市)とともに国の重要文化財に答申されました。(9ページに関連記事)。これを祝って地元の吹屋観光推進実行委員会が企画したものです。

会員手づくりの、「ベンガラ和紙」でペットボトルを包んだ灯ろう約200個を吹屋の町並みから吹屋小学校までの通り沿いに設置。夕暮れとともに火がともされると赤褐色の「ベンガラ和紙」を通して柔らかい光がこぼれてきます。

“ベンガラあかり”は、11月中、土・日曜と祝日の午後5時から8時ごろまで点灯されます。